

ひらかた万博の取り組みについて

政策推進課

1. 政策等の背景・目的及び効果

令和7年（2025年）に開催される大阪・関西万博では、想定来場者数約2,820万人のうち、国外の観光客は約350万人と想定されています。この大阪・関西万博を契機として、本市では、地域経済の活性化やまちへの愛着向上を目的に、多様な主体との共創により地域資源を活用した魅力的で質の高いコンテンツの創出に向け、「ひらかた万博」と称する取り組みを進めているところです。

大阪・関西万博の開催を約1年後に控え、より一層スピード感をもって本取り組みを推進する必要があると考えており、これまでの「ひらかた万博」の取り組み内容及び今後の取り組みについて報告するものです。

2. 内容

(1) これまでの取り組み

キャッチコピーやロゴマークの作成、パビリオン事業の実施など機運醸成をはじめ、新たなビジネス創出に向けた対話によるマッチングの場である共創プラットフォームの設置のほか、魅力あるコンテンツの創出に向け、様々な仕組み作りや取り組みを進めてきました。

	R4年度 (2022年度)			R5年度 (2023年度)			
	～8月	9～12月	1～3月	4～6月	7月～9月	10～12月	1月～3月
機運醸成	★ キャッチコピー決定(7月) 「みんなで作ろう!この街の未来」	★ パビリオン事業 14事業		★ パビリオン事業 50事業 (令和6年1月末時点)			
共創プラットフォーム ※125団体登録 (令和6年1月末時点)		★ 第1回	★ 第2回	★ 第3回	★ 第4回	★ 第5回	★ 第6回予定
空飛ぶクルマ		★ ・親子向けWS ・セミナー	★ ・試験飛行 ・セミナー ・ビジネス勉強会	★ 第1回部会		★ 第2回部会	★ イベント予定 ★ ラウンドテーブル参画
東部地域活性化					★ 準備会	★ 第1回部会	★ 第2回予定
東部地域の古民家活用					★ 会議 ★ 3区協議	★ 会議 ★ 3区協議	★ 3区勉強会予定 ★ 2月飲食店開店 ★ 事業者・所有者と調整
観光コンテンツ ・ツーリズム化							★ 関係団体と調整・連携
特産品創出			※ロゴ使用の製品		★ 穂谷ビール		★ すももサワー ★ さつまいもたい焼き
ビジネス等創出支援							★ 補助制度創設

(2) 今後の取り組み

大阪・関西万博が開催される令和7年（2025年）に向け、特にインバウンドを中心とした多くの観光客を本市に呼び込むため、質の高い観光コンテンツづくりや魅力的なツーリズムを創出し、市域外へ効果的なプロモーションを行います。あわせて、市民をはじめ多くの人に「ひらかた万博」の取り組みを通じて磨き上げた本市の魅力的な地域資源等の情報を発信する機運醸成イベント等を実施するとともに、特産品の創出など新たなビジネスの創出に取り組みます。

1) 観光コンテンツや参加・体験型の取り組みへの誘客を図る効果的なプロモーション

- ・ SNSを効果的に活用した「国内向け」「海外向け」の情報発信（3カ月程度）

※発信時期については、観光資源の特性や実証ツアーの実施時期等を踏まえて設定

- ・ 海外向け観光用ホームページへの広告掲載
- ・ 本市公式SNSで活用可能なPR動画の作成（60秒程度、3種類以上）

2) 観光コンテンツを繋いだモデルツアーの企画・実施

- ・ 枚方宿等の淀川周辺や本市東部地域の里山空間などでの観光資源を活用した市域全域を周遊する実証ツアーの実施（一泊二日：1回、日帰りツアー：3回 各々10名程度）
- ・ 外国人観光客のニーズ把握や受け入れ環境に関する課題抽出及び解決策の検討

3) 「ひらかた万博」をPRする機運醸成イベントの実施

- ・地域資源を活用した観光コンテンツや特産品をはじめ、スマートシティに関する先端技術等（グリーンスローモビリティ等）を体験できるコンテンツを一堂に集め、本市の魅力や未来への期待を実感できるイベントの実施
- ・空飛ぶクルマの社会受容性向上に向けたイベントの実施

4) 新たな観光コンテンツや特産品の創出に向けた支援

- ・ひらかた万博推進事業補助金を活用した観光コンテンツや特産品の共創による創出等に対する支援（上限30万円/事業）

3. 実施時期等

令和6年4月以降 取り組みを適宜実施

4. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画 基本目標 地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち
施策目標19 地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち



5. 事業費・財源及びコスト

《事業費》 35,130千円（令和6年度（2024年度）当初予算に計上予定）

支出内訳 委託費 9,660千円（プロモーション実施に係る費用）
3,310千円（モデルツアー実施に係る費用）
17,260千円（PRイベント費用）

※空飛ぶクルマ3,500千円、スマートサービス実施1,500千円含む

補助金 3,000千円（新たな観光コンテンツ・特産品の創出 上限30万円×10事業）

消耗品費 1,900千円（のぼり、ピンバッジ等啓発物品）

《財源》 特定財源 19,000千円（ひらかた万博推進基金、まち・ひと・しごと創生基金を充当）
一般財源 16,130千円